

叢A
125
2

14. 2イ-763



1200701188321

第
二
輯

治水關係資料 第二輯

ねむのきと砂防植栽成績

昭和八年十月

農林省山林局

林務課



10. 7. 2

14. 2イ

763

12

始



14.2イ

763

叢A
125
2

ねむのきハ海岸砂防用樹トシテ古クヨリ植栽セラレ、其
ノ成績ノ見ルベキモノ尠クナイ、而モ將來此樹ノ造林ヲ
推奨スベキ所多キヲ以テ、其ノ成績ヲ蒐録シ斯業ノ參考
ニ資セムトスルモノデアル。

昭和八年十月

農
林
省
山
林
局



I種
W



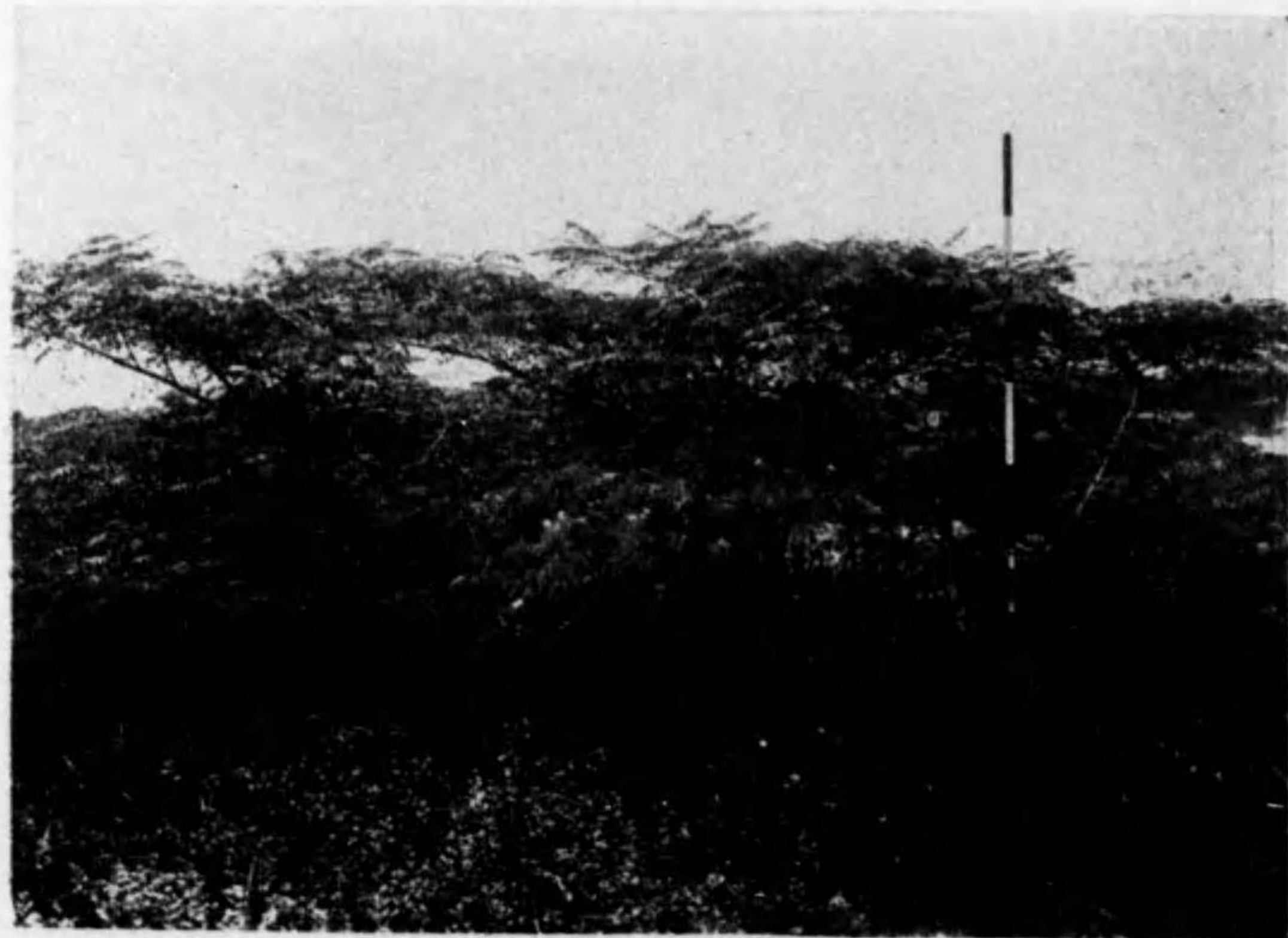
1200701188321

目次

| | | |
|----|---------|----|
| 第一 | 樹名 | 一 |
| 第二 | 性状 | 三 |
| 第三 | 分布 | 四 |
| 第四 | 苗木養成ノ概要 | 四 |
| 第五 | 砂防植栽ノ成績 | 八 |
| 第六 | 利用狀況 | 一六 |



福井縣坂井郡濱四郷村大字米納津ねむのき生育状況
 海岸砂地 面積15 ha.
 大正六年四月植栽 (昭和八年六月撮影)



生長頗ル良好ナル同上個所
 (昭和八年六月撮影)

第六 陸田米光
 第五 陸田米光
 第四 陸田米光
 第三 陸田米光
 第二 陸田米光
 第一 陸田米光

日 六

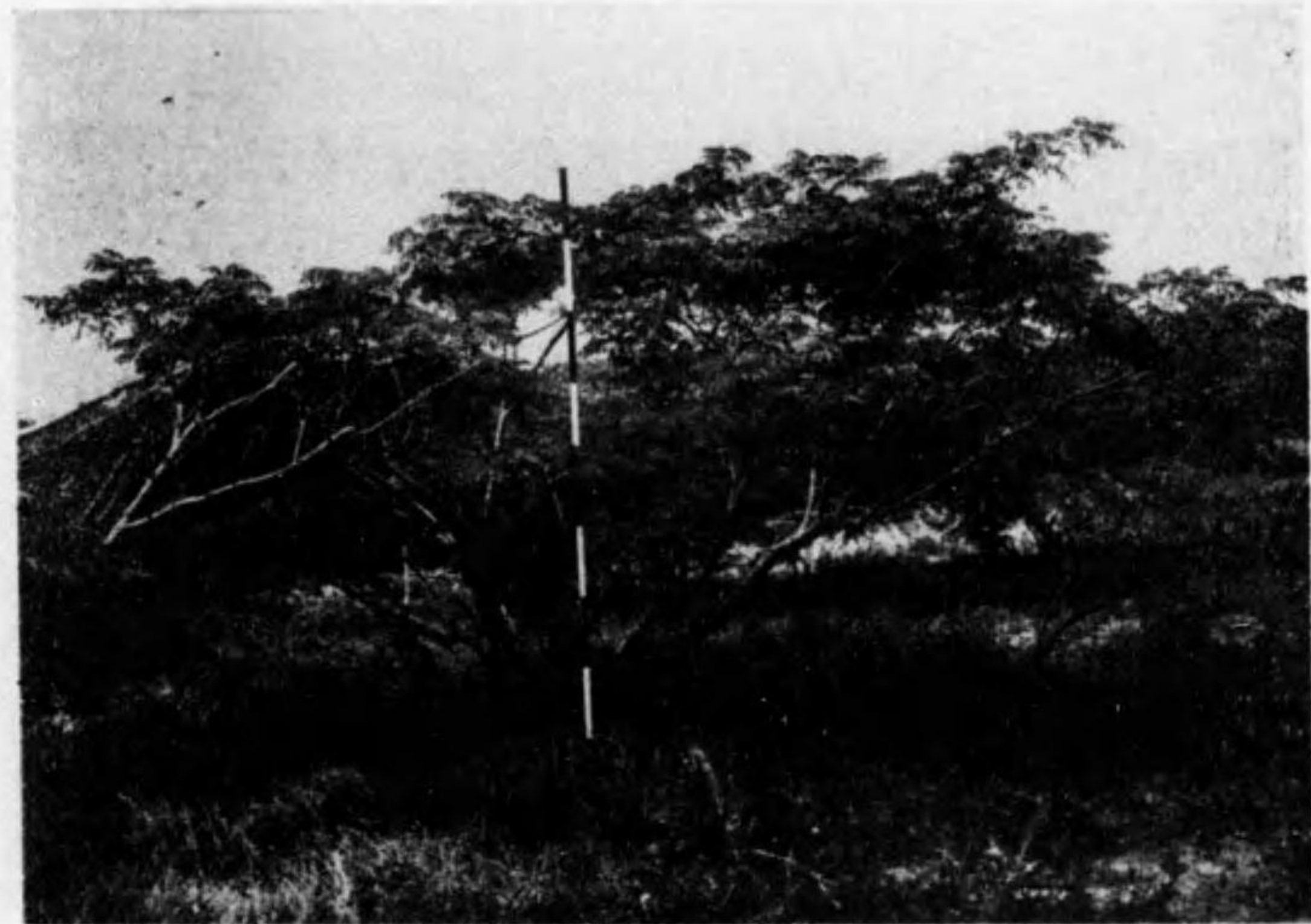
一 三 四 五 六



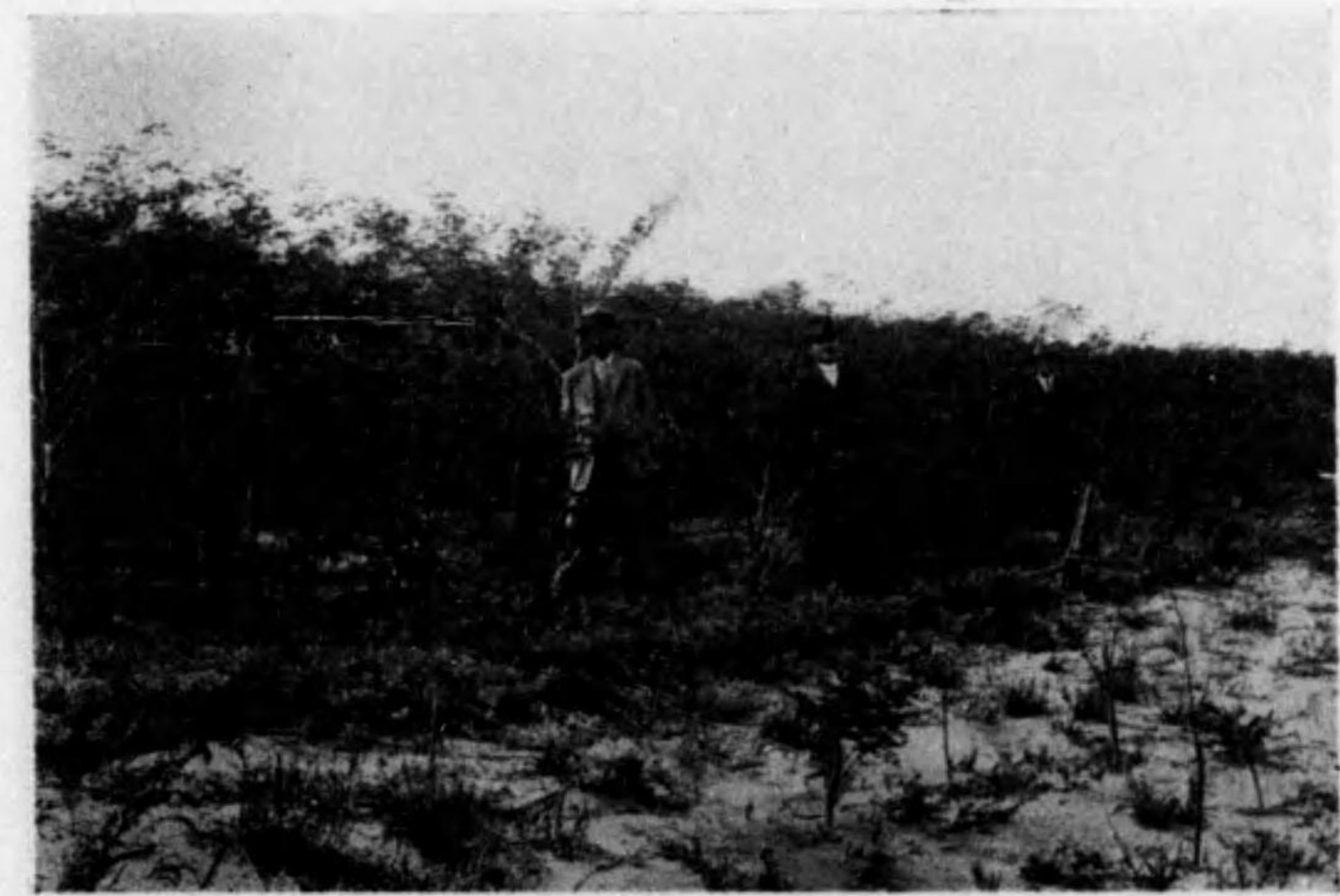
石川縣江沼郡福田村砂濱國有林海濱第一線ノねむのき林
海岸砂地 面積 23,89 ha. ノ内
大正五年植栽 (昭和七年七月撮影)



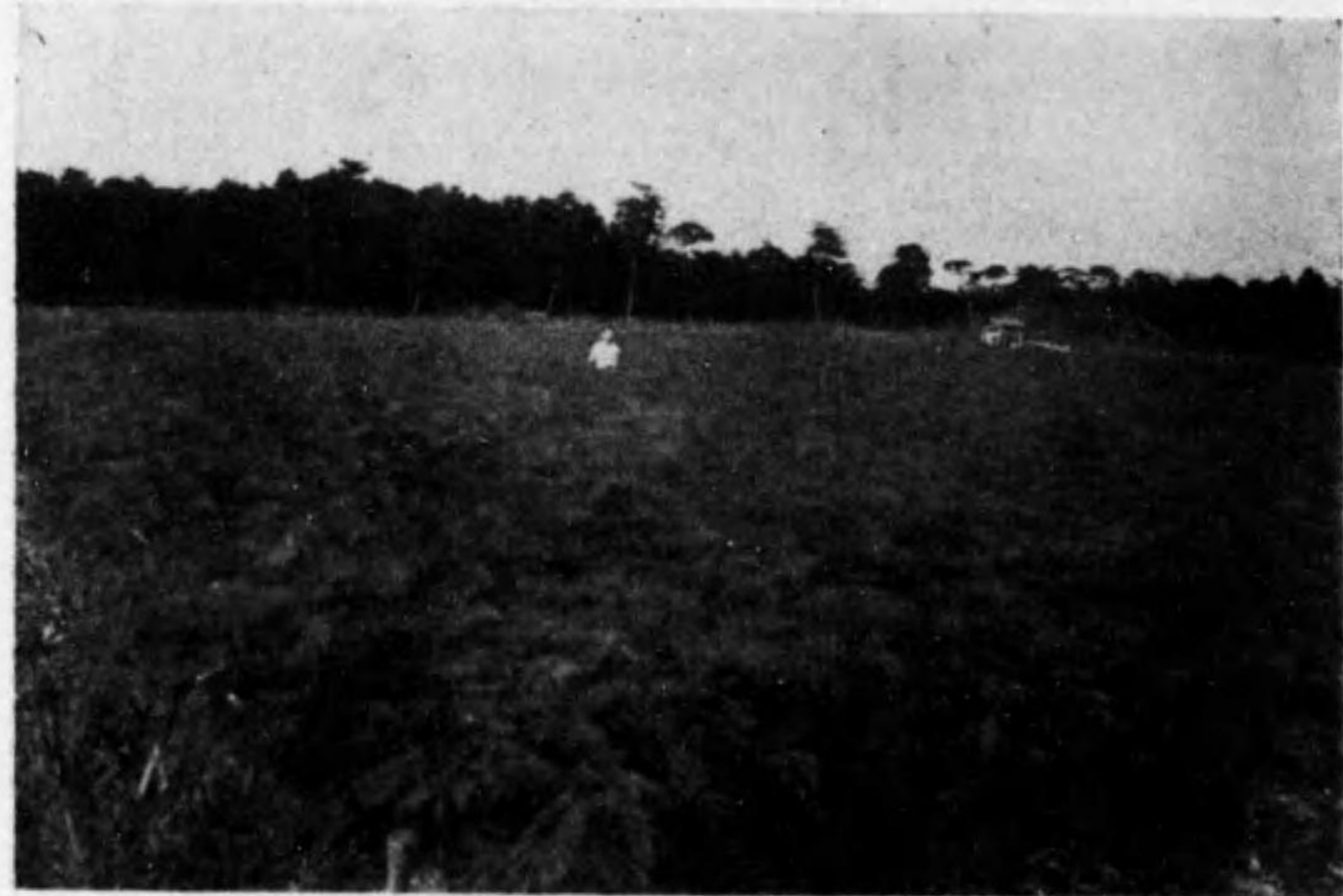
石川縣大聖寺營林署念佛苗圃ニ於ケルねむのき苗圃
五ヶ年間休憩セシ箇所ヲ開墾シテ昭和七年四月播種セシモノデ平均苗長
40 cm. 一平方米當リ山行苗 37 本 (昭和八年三月撮影)



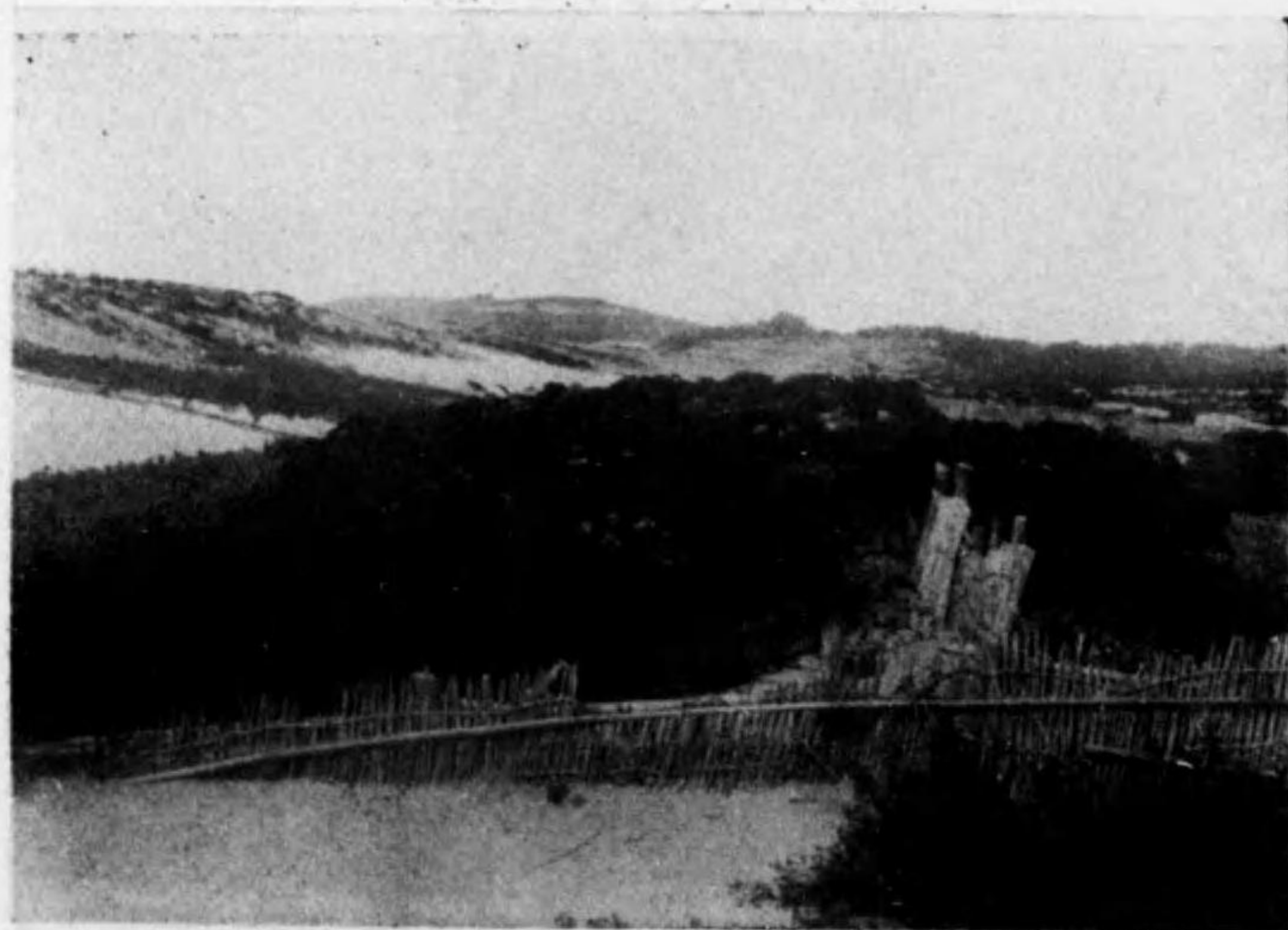
福井縣坂井郡濱四郷村大字黒目ねむのき生育状況
海岸砂地面積 36 ha. ノ内
大正三年三月植栽 (昭和八年六月撮影)



石川縣石川郡金石町
海岸砂地、ねむのき純林總面積 2 ha.
大正十五年植栽 (昭和八年五月撮影)



石川縣大聖寺營林署念佛苗圃ねむのき苗木養成本年四月下旬播種
最大ナルモノ四尺ニ達シテ居ル（昭和八年八月撮影）



石川縣江沼郡福田村砂濱國有林ノ一部
正面柵ノ後ハ海岸第二線ねむのき林 大正十三年植栽（昭和八年八月撮影）



石川縣大聖寺營林署念佛苗圃ニ於ケルねむのき苗木養成
數年間連續使用セル圃地ニ昭和七年四月播種セルモノデ平均苗長 28 cm.
一平方米當リ山行苗 9 本（昭和八年三月撮影）



大聖寺營林署念佛苗圃ニ於ケルねむのき苗木養成
昭和六年四月開墾地ニ播種セルモノデ成績良好
（昭和六年九月撮影）



京都府竹野郡木津村大字木津ねむのき生育ノ状況
地質、第四紀古層、面積 0.77 ha.
大正二年植栽（昭和八年五月撮影）



鹿児島縣日置郡田布施村字鹽屋堀國有林ねむのき生育ノ状況
海岸砂地、面積 1.30 ha.
大正九年植栽（昭和八年一月撮影）

ねむのきト砂防植栽成績

第一樹名

ねむのき *Albizzia jubriflora*, Boiv. ハ荳科ニ屬シ、漢名、合歡、合歡木、夜合葉、青裳、萌葛、絨花樹等ト書キ、又地方ニヨリ次ノ如キ方言ガアル。

コウカ 新潟、滋賀、兵庫、大阪、岡山、広島、島根、愛媛、佐賀、鹿児島ノ各府縣、京都府（丹波地方）、三重縣（紀伊地方）、和歌山縣（紀伊地方）、鳥取縣（因幡地方）、熊本縣（球磨、鹿本、菊地、八代ノ各郡、熊本市）、大分縣（玖珠、大野、直入、南海部、速見、北海部、日田、宇佐、下毛ノ各郡）、長崎縣（東彼杵、西彼杵、南高來、上縣、下縣ノ各郡）、福岡縣（筑紫郡、早良郡）、宮崎縣（臼湯郡）、静岡縣（駿河、遠江地方）。コウカンボク 岩手縣（稗貫郡、氣仙郡）、宮城縣（本吉郡）、茨城縣、静岡縣（駿河、遠江地方）。コウカノキ 宮城、福井、三重、和歌山、岡山、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎ノ各縣、鹿児島縣（鹿屋地方）。コウガ 山形縣（北村山郡）。コウコノキ 新潟縣、山形縣（酒田地方）。コウノキ 山形縣（最上郡、北村山郡）、埼玉縣。コウカイ 岡山縣（備前、備中地方）、広島縣（備後地方）、山口縣（周防地方）、福岡縣（糸島郡）。コカ 長崎縣（北高來郡、西彼杵郡）、鹿児島縣（肝屬郡、始良郡）、宮崎縣（西諸縣郡、宮崎郡）。コウケン 長崎縣（上縣郡、下縣郡）。コクワ 宮崎縣（西諸縣郡、北諸縣郡）、鹿児島縣（肝屬郡）。コウカン 熊本縣（下益城郡）、愛媛縣（東豫、南豫地方）。コウカンボウ 栃木縣、群馬縣。コウカイギ 鳥取、広島、岡山ノ各縣。コガノキ 宮崎縣。コクワノキ 鹿児島縣。ココノキ 新潟縣（北蒲原郡）。コウケン 長崎縣（上縣郡、下縣郡）。カアカ 鳥取縣。カアカア 兵庫縣（但馬地方）、鳥取縣（因幡地

方)、鳥根縣。カウカギ 愛媛縣(東豫、中豫地方)、高知縣。カカノキ 鳥根縣(出雲地方、隱岐)。カウカンボ 茨城縣、栃木縣(鹽谷郡、芳賀郡)。カンコノキ 石川縣。ネブタノキ 岩手縣(膽澤郡、氣仙郡)、宮城縣(本吉、加美、黒川ノ各郡)、山形縣(北村山郡)、秋田縣(山本、仙北、鹿角ノ各郡)。ネブタギ 宮城縣(栗原郡)、秋田縣、愛媛縣(東豫地方)。ネブノキ 青森縣(東津輕郡、三戸郡)、福井縣、長野縣、靜岡縣(伊豆地方)。ネブリキ 青森縣(東津輕郡)、山形縣。ネムタ 岩手縣(東磐井郡)、宮城縣(加美郡、黒川郡)、群馬縣、茨城縣、靜岡縣(駿河地方)。ネムタノキ 岩手縣(膽澤郡)、山形縣、宮城縣、茨城縣。ネンゴノキ 青森縣(下北郡)。ネンブリキ 青森縣(三戸郡)。ネムリギ 山形縣(北村山郡)、和歌山縣(紀伊地方)、三重縣(紀伊地方)、廣島縣、鳥根縣、大分縣(直入、大野、速見、北海道ノ各郡)、熊本縣(八代郡)、長崎縣(西彼杵郡)、愛媛縣(東豫、中豫地方)。ネムタギ 山形縣(北村山郡)、愛媛縣(中豫地方)。ネンブ 兵庫縣(播磨地方)、靜岡縣(遠江地方)。ネンブリ 滋賀縣、岡山縣(美作地方)、靜岡縣、三重縣。ネブ 富山、石川、福井ノ各縣、岐阜縣(飛驒地方)、和歌山縣(紀伊地方)、三重縣(紀伊地方)、山口縣(周防地方)。ネムリノキ 岐阜縣(飛驒地方)、京都府(丹波地方)、兵庫縣(丹波地方)、和歌山縣(串本地方)、鳥根縣(石見地方)、宮城縣、靜岡縣(遠江地方)、ネンズ 三重縣(伊勢南部)。ネンムリ 三重縣(伊賀地方)、靜岡縣(駿河地方)。ネムリ 岐阜縣(飛驒地方)、廣島縣、靜岡縣(駿河、遠江地方)。ネムリコ 廣島縣ネブリノキ 廣島縣(安藝郡)、靜岡縣(伊豆地方)。ネムコカノキ 宮崎縣(西諸縣郡)。ネムリコカ 宮崎縣(宮崎市、宮崎郡、北諸縣郡、南那珂郡)、鹿児島縣(噺歌郡)。ネンネコノキ 長崎縣(南高來郡)、靜岡縣(駿河地方)、佐賀縣。ネンブリ、ネブタノキ 秋田縣。ネムダ 福島縣。ネブツタ 埼玉縣。ネブリ 靜岡縣(伊豆、駿河地方)、岡山縣。ネム 靜岡縣(伊豆地方)。ネンブル 靜岡縣(駿河地方)。ネンブリノキ 靜岡縣(駿河、遠江地方)。ネブリギ 靜岡縣(駿河地方)、岡山縣。ネーブルノキ 靜岡縣(遠江地方)。ネブリコ 愛媛縣(南豫地方)。イボノキ 岩手縣(岩手郡)。センダン 岩手縣(江刺郡、

膽澤郡)。マツコウノキ 宮城縣(加美郡、黒川郡)。ヤママメ、ウマツコノキ 宮城縣。マコノキ 秋田縣(北秋田郡)。マツコノキ 山形縣(最上郡、北村山郡)、秋田縣。ウシノコメ 岡山縣(備前、備中地方)。ウシヤツコ 岡山縣(備前北部)。ヨウヨウネブリ 岡山縣(岡山市)。チゴクサイカチ、デゴバナ、デンゴクマツコウ 秋田縣。ヒグラシ 福井縣、香川縣。ウシノコメ 岡山縣、鳥根縣(隱岐)。ウシノモチ 岡山縣。ヲキヨ 大分縣(中津地方)。ムム 茨城縣(水戸市)。

第二性 狀

ねむのきハ暖帯ヨリ温帯ノ暖部ニ生ズル落葉喬木ニシテ、老大ナルモノハ高サ四十尺(一二米)胸高直徑尺餘(三〇糎)ニ達スル。樹皮ハ平滑、淡黃褐灰黒色ニシテ光澤アリ、一年枝ハ灰褐色ヲ呈シテ居ル。

冬芽ハ極メテ小形ニシテ心臟狀又ハ腎臟狀ヲナシテ葉痕ノ上部ニ生ジ、葉ハ互生偶數二回羽狀複葉、總葉柄ノ長サ一寸乃至一寸五分(三乃至四・五糎)基部ニ近ク疣狀突起アリ、基部ハ稍膨大シテ居ル、而シテ中軸ハ長サ三寸乃至八寸(九乃至二四糎)四稜ニシテ五乃至十五對ノ羽片ヲ對生シ、羽片ノ小葉柄ハ長サ二三分(六乃至九糎)三稜アリ、其中軸ハ長サ三寸(九糎)上稍三稜形ヲナシ二十乃至四十ノ小葉ヲ對生シテ居ル。小葉ハ無柄全縁ニシテ刀劍狀ヲナシ長サ三分(九糎)幅一分(三糎)上面ハ深綠色ニシテ光澤アリ、下面ハ青白色ニシテ軟毛ヲ生ズ、主脈ハ上縁ニ沿ヒ、下方ニ向ツテ細微ナル側脈生ジ、日中ハ羽狀ヲナシテ開張スルモ夜間或ハ酷暑ノ際ハ兩列ノ羽小葉互ニ相合スル、故ニねむのき、合歡木、夜合葉等ノ名アル所以デア。頭狀花序ハ一、二個、葉腋ニ生ズルガ又多數枝梢ニ繖房狀ヲナシテ長キ梗ヲ有シ十數個ノ花ヲ着ケ、花ハ兩性ニシテ萼ハ小形、綠色先端ハ淺ク五裂シテ居ル、花冠ハ筒形トナリ其先端五裂シテ萼ヨリ長ク外面ニ軟毛ヲ生ズル、雄蕊ハ多數、花絲ハ基部相癒合シ線形ニシテ上部ハ紅色、葯ハ二室、子房ハ一個花柱ハ白色ヲ呈シ夏季七、八月頃開キ半白半紅色ノ花ハ炎熱灼ク

ガ如キ頃獨リ美觀ヲ呈スルモノデアアル。秋季十一月頃莢實熟スルガ莢ハ扁平長橢圓形ニシテ先端鋭ク縁邊ハ大ナル波狀ヲナシ、長サ三寸(九種)幅五六分(一、五乃至一、八種)アリ。種子ハ扁平橢圓形ニシテ褐色、長サ四、五分(一、二乃至一、五種)幅二、三分(六乃至九種)デアアル、而モ種子ハ能ク四方ニ散亂スル。

此樹ハ幼時稍灌木狀ヲナスモ漸次喬木ノ本性ヲ表ハシテ四十尺(一二米)内外ニ生長シ、山地原生地ニアリテハ尙ホ高ク聳立スルモノモアル、而シ幼時ハ合歡屬植物ノ本性トシテ幹腹ヨリ多クノ枝ヲ簇生シ、之ヲ自然ニ放置スル時ハ枝幹叢出シテ本幹ノ勢力ヲ其枝幹ニ奪ハレ不整形トナルノ虞ガアル。

虫害ハ比較的少ナイガねむのき毛虫蛾 *Hypopyria dulcinea* Fel. ハ葉ヲ蝕害シ、ねむのき葉捲虫蛾ハ絲ヲ吐キ葉ヲ綴リ、其中ニアリテ葉ノ組織ヲ食スル、尙ホねむのき尺蠖蛾 *Grommodes*, S.P. ノ害ニカ、ル事モアル。

第三分 布

ねむのきハ暖帯ヨリ温帯ノ暖部地方ニ生ズル樹ニシテ、本州、四國、九州及朝鮮等ニ多ク、又支那、印度、「アフリカ」等ニモ分布シテ居ル。而シテ砂防植栽用トシテ海岸地帯ニ植栽セラレ、其美シキ林ハ福井縣坂井郡、石川縣下ノ石川郡、江沼郡其他ノ海岸ニ多ク、殊ニ福井縣坂井郡濱四郷村地方ノ海岸ノ如キハ延長三里ノ間ニ約五十陌ノねむのき林ガアツテ、林相モ密デアアル。其他秋田、山形、宮城、富山、京都、島根、福岡及鹿児島等各府縣ノ海岸ニ於テモ砂防用トシテ植栽セラレテ居ル。

ねむのきハ其花ノ美シキニヨリ並樹ヤ風致木トモセラル、ガ、現今デハ未ダ海岸砂防植栽ノ程度ニ過ギナイ。

第四 苗木養成ノ概要

ねむのき苗木生産スルハ石川縣、福井縣ヲ主トシ、山形、福岡縣等ニ於テモ僅カニ生産シテ居ル。今石川縣鹿島郡徳田村縣營苗圃ニ於ケル養苗法概要ヲ記述スレバ次ノ通デアアル。

(一) 種子、種子ハ從來主トシテ本縣能美郡湊村ニテ採集セルモノヲ購入シ來リタルモ、最近ハ縣直接石川郡粟ヶ崎村附近ノ海岸砂防林ニ於テ採集セルモノヲ用キテ居ル。母樹ハ二十年生内外ノモノデ採集時期ハ十月中旬莢實ノ黄色ニ熟スルヲ待ツテモ、キ取ルモノデ、莢ノ一部ニ黑色ヲ呈スルモノハ既ニ虫害ニ罹リタルモノナルヲ以テ之ヲ避ケネバナラス。

採集セル莢實ハ之ヲ蔭乾トスル時ハ自然ニ破裂スルヲ以テ、箕ニテ之ヲ揀別シ、數日間尙ホ蔭乾ヲナシテ精撰後木綿袋又ハブリキ、罐等ニ入レ翌春迄貯フルノデアアル。普通種子一升(一・八立)ノ重量ハ三百五十匁(一・三匁)内外、粒數ハ三萬四千莢實一斗ヨリ二、三合ノ種子ガ得ラル、而シテ種子ノ價格ハ採集費及運賃等ヲ加算シ一升七十二、三錢ニ當ツテ居ル。

(二) 整地及播種、播種床トシテ乾田ヲ用キ畑地ハ使用シナイ、又濕氣アル所ヲ忌ミ且ツ最モ連作ヲ嫌フモノ故年々其圃地ヲ交替シテ居ル。

圃地ハ三月下旬雪解ヲ待チテ十分ニ耕耘シ、先ツ深サ一尺(三〇種)、幅四、五寸(一二乃至一五種)位ノ排水溝ヲ適當ニ設ケ、更ニ播種床ハ二三週間乾燥シテ土壤ノ細碎ニ便ナラシム、而シテ四月中旬ニ至リ十分細碎シテ整地終ラバ一尺二寸乃至一尺五寸(三六乃至四五種)ノ間隔ニ深サ五寸(一五種)内外ノ條溝ヲ作り、之ニ三倍ノ水ニ稀釋セル人糞尿ヲ基肥トシテ坪當九升ノ割ニ施シ、然後一坪當五匁(〇・〇九立)ノ割ニ種子ノ條播ヲ行ヒ、普通厚サ五分(一・五種)内外ノ被土ヲナスノデアアル。

(三) 手入れ保護、ねむのきハ一年生ニテ山出トスルモノナルガ故ニ、充分肥大成長セシムル要ガアル、依ツテ梅雨前後ニ至リ基肥同様三倍ノ水ニ稀釋セル人糞尿ヲ一坪九升ノ割ニ追肥ヲ施シテ居ル。

播種後普通三週間ニシテ發芽スルガ、雜草モ亦發生シテ生育ヲ阻害スル故努メテ除草ヲナシ、一ケ年少ナクモ五六回行フ必要ガアル。日覆ハ必要ナキモ六月中旬頃ヨリ降雨續クトキハ落葉スル病ニ罹リ易ク、而モ甚ダシク傳播ノ速カナルモノナレバ發見次第「ボルドー」合劑ヲ撒布シ豫防驅除ニ努メテ居ル。

今其症狀ヲ見ルニ六月中旬頃ヨリ雨天續ク後ニ發生スルヲ普通トセルモ、早キハ六月上旬ヨリ發生スル事モアル、而シテ苗木ノ大小ヲ問ハズ一面ニ綠色ノ儘落葉シ始メ、僅カ梢頭二三ノ枝ヲ殘スニ止マリ、此等モ亦強風或ハ指頭ヲ觸ル、時ハ容易ニ落葉スルモノデアル、被害苗木ニシテ再ビ新葉ヲ出スモノアルモ其儘枯死スルモノガ多イ、即三寸四五分(一〇・三糎以上)以上ニ生長セルモノハ再ビ新葉ヲ出スモ小苗ハ多ク枯死スルモノデアル。而シテ右ノ如キハ銹病ニ罹リタル場合ニ多イガ、未ダ原因病名等ハ不明デアル。

其豫防驅除法トシテハ専ラ三斗式ノ「ボルドー」合劑ヲ撒布シ、其時期ハ五月ヨリ七月頃迄ノ期間デアル。而シテ之ノ被害ハ連作ヲナシ、或ハ多年苗圃トセル土地ニ多イ。

(四) 發芽率及生長狀況、發芽率ハ六七割ニシテ生長ノ最モ旺盛ナルハ七八月ノ交デアル、而シテ秋季迄ニ能ク四尺(一・二米)ニ達スルモノアルモ、普通一尺五、六寸(四五乃至四八糎)以上ヲ以テ山出トシ、夫以下ノモノハ畑地ニ床替シテ居ルガ床替苗ノ成績ハ餘リ良好デナイ。

一升當山行苗數ハ約八百本デ養成費一本約一錢ニ當ツテ居ル。

次ニ能美郡粟津村大聖寺營林署念佛苗圃ニ於ケルねむのき苗ノ養成法モ右ト大差ナキモ、特ニ其異ナル點ヲ記シテ參考ニ供スル。

一、苗圃地トシテハ畑地ヲ用キ而モ年々休閑地ヲ新ニ開墾セル畑地ニ限ツテ居ル。

二、種子ハ天然生ノモノヲ用キ主トシテ附近ノ母樹ヨリ採集スル。

三、苗圃地ハ開墾後三尺幅ノ床ヲ作り更ニ深サ一尺幅約一尺ノ溝ヲ作り歩道兼用トシテ居ル。

四、播種量ハ坪二勺ノ割。

五、肥料ハ過磷酸石灰、木灰、大豆粕等ヲ用キ基肥トスル外追肥ヲ行ハナイ。

六、山出苗ハ五寸以下ノ不良苗ヲ捨テ、普通六七寸以上トスル爲一升ヨリ得ラル、山出苗ノ數ハ多ク約二千内外ヲ得ルト云フ。

七、生産費ハ畑地新開墾ノ爲多額ノ經費ヲ要スルガ故、山出苗數比較的多キモ千本當二十四乃至三十圓平均二十四五圓ニ當ルト。

本苗圃ニ於テ前年新開墾地ト普通畑地ニ於ケル生育狀況ヲ調査セルニ次ノ如クデアツタ。

| 調査年月日 | 新開墾地 | 普通畑地 |
|--------|------------|-------------|
| 六月二十日 | 二・五(七・六糎) | 二・〇(六・一糎) |
| 七月二十一日 | 八・五(二五・八糎) | 四・〇(一一・二糎) |
| 八月二十一日 | 三五・五(一〇八米) | 一四・〇(〇・四二米) |
| 九月二十一日 | 四二・〇(一五八米) | 一八・〇(〇・五五米) |

斯ク八月中ニ於テ最モ旺盛ナル生長ヲナシ、而モ新開墾地ニ於ケル生長量ノ非常ニ旺盛ナルヲ見タノデアル。

ねむのきハ主トシテ海岸砂防植栽ニ用キラル、モノデ、前記養成苗ハ何レモ、石川縣及大聖寺營林署等ニ於テ使用シテ居ル。今近年ニ於ケルねむのき苗ノ需給狀況ヲ記スレバ次ノ通りデアル。

植栽 個所
 地形及海拔
 地質及土壌
 植栽面積
 植栽年度
 現(付)在
 種苗ノ産地
 施肥ノ種類及時期
 施肥ノ分量及方法
 生育狀況

飽海郡酒田町新町字光ヶ丘。
 日本海ニ直面セル海岸地帯。
 砂地。
 三〇〇ヘクタール。
 昭和五年。
 一二、〇〇〇本。
 八、〇〇〇本。
 北村山郡東根町。飽海郡酒田町(縣管砂防林苗圃)。
 肥料ハ酒田町ヨリ蒐集シ來リタル塵芥ヲ腐熟セシメタルモノ。施肥時期ハ春季植栽當時。
 苗木一本當二疋乃至三疋ノ割合ヲ以テ植栽當時施用シタ。
 植付後日淺ク生長遅キトシテ僅カ平均三〇厘米内外ノ上生長長ヲナシタルニ過ギナイ。

石川縣

植栽 個所
 地形及海拔
 地質及土壌
 植栽面積
 植栽年度

江沼郡福田村大字上木字砂濱國有林、45い。
 日本海岸砂丘地、傾斜五度海拔高二〇米。
 砂地。
 二〇〇ヘクタール。
 大正六年三月。

植栽 個所
 地形及海拔
 地質及土壌
 植栽面積
 植栽年度
 現(付)在
 種苗ノ産地
 施肥ノ種類及時期
 施肥ノ分量及方法
 生育狀況
 手入れ保護及間伐ノ狀況
 主伐及間伐木利用狀況

七五〇本。
 五〇〇本。
 大聖寺營林署念佛苗圃。
 根廻直徑七厘米樹高二、九米ニ達シ、鬱閉中庸。昭和六年八月黒松ニ支障ノ枝條ハ之ヲ除伐シタ。
 粗朶伏工ニ利用ス。

福井縣

植栽 個所
 地形及海拔
 地質及土壌
 植栽面積
 植栽年度
 現(付)在

坂井郡濱四郷村大字黒目第二十六號字下釜屋割
 西北ニ向ツテ日本海ニ面シ、五度乃至七度ノ傾斜地ニシテ汀線ヲ距ル三五〇米ノ砂濱地海拔高一五米。
 砂地
 三〇、〇〇ヘクタール。
 大正三年。
 三、〇〇〇本。
 二、〇〇〇本。



石川縣江沼郡福田村砂濱國有林ノ一部

種苗ノ產地
 施肥ノ種類及時期
 施肥ノ分量及方法
 生育狀況

坂井郡濱四郷村。

生育良好ニシテ平均直徑七糎、高サ三、五米ニ達シテ居ル。鬱閉密。

備考

本ヶ所附近ノ海岸砂防植栽ハ明治二十二年頃ヨリ始メ、其後ノ成績極メテ良好。枯損木ハ薪材トシ、又葉ハ綠肥トシタ事ガアツタ。

福井縣

植栽個所
 地形及海拔
 地質及土壤
 植栽面積
 植栽年數
 植栽付當
 現存
 種苗ノ產地
 施肥ノ種類及時期

坂井郡濱四郷村大字米納津第四十九號字濱。西北ニ向ツテ日本海ニ面シ、五度乃至七度ノ緩斜地ニシテ汀線ヲ距ル三五〇米ノ砂濱地。海拔高一五米。

一五〇〇ヘクタール。

大正六年。

三、〇〇〇本。

二、〇〇〇本。

坂井郡濱四郷村。



福井縣坂井郡濱四郷村大字黒目おむのき林

施肥ノ分量及方法
 生育狀況

生育稍可、平均直徑三糎、高サ二米、鬱閉中庸。

二、成績不良ナル個所

秋田縣

植栽個所
 地形及海拔
 地質及土壤
 植栽面積
 植栽年數
 植栽付當
 現存
 種苗ノ產地
 施肥ノ種類及時期
 施肥ノ分量及方法
 生育狀況
 手入れ保護及間伐ノ狀況

由利郡西目村字水林園有林57は2。

日本海ヨリ約五〇〇米ノ内部黒松林ノ前線トシ砂丘ノ風上面ニ位スル風衝地デ、飛砂ノ害ヲ受クル所デアアル。

砂丘。

一〇〇ヘクタール。

大正十一年。

五、〇〇〇本（明治四十一年黒松ノ植栽地ニ混植セルモノデアアル）。

一、〇〇〇本。

本莊營林署本莊苗圃。

寒風及飛砂ノ爲地上部ノ枯死ヲ招クコト多ク從ツテ生育不良デ、直徑平均一糎、高サ平均一、五米ニ過ギナイ。飛砂多キ爲植栽後六回ノ掘起ヲ行ツタ。

石川縣

栽植個所 江沼郡福田村大字上木字砂濱國有林43ろ。

地形及海拔高 日本海岸砂丘地傾斜五度、海拔二〇米。

地質及土壤 砂地。

栽植面積 一五・〇〇ヘクタール。

植栽年度 昭和二年四月。

植栽付當本數 一、〇〇〇本。

現存本數 五〇〇本。

種苗ノ產地 大聖寺營林署念佛苗圃。

施肥ノ種類及時期 |

施肥ノ分量及方法 |

生育狀況 根廻直徑一、五糧高サ〇、三米ニ過ギズシテ鬱閉疎。

鹿兒島縣

栽植個所 日置郡田布施村字鹽屋城瀨國有林79は75と。

地形及海拔高 海岸砂地ニシテ海拔高三五米、東南ニ面シ平均傾斜一五度。

地質及土壤 砂層深ク石英砂ヲ多量ニ含有シ腐植質ヲ含マズ。

植栽面積 〇・五〇ヘクタール。

植栽年度 大正八年。

植栽付當本數 三〇〇本(主木黒松ト混植)。

現存本數 三〇本。

種苗ノ產地 鹿兒島郡吉野村。

施肥ノ種類及時期 植栽ニ當リ一陌當凡ソ五〇立方米ノ客土ヲ入レタルニ過ギナイ。

施肥ノ分量及方法 |

生育狀況 平均胸高直徑六糧高サ四米ニシテ未ダ鬱閉スルニ至ラナイ。

以上ノ如ク海岸砂防植栽地モ比較的少ナイガ、福井縣坂井郡濱四郷村ノ如キハ二十年生ノねむのき林約五十陌ヲ算シテ最モヨク整美シテ居ル。而シテ其他モ一般ニ成績ハ良好デアルガ、山形、秋田、石川、福井、京都等主トシテ日本海ニ面スル府縣ニ多ク、宮城、鹿兒島等ノ諸縣ニモ多少植栽シテ居ル。植栽面積モ鹿兒島縣日置郡田布施村所在國有林ノ〇・五陌ヲ最小トシテクハ二乃至五陌程度ノモノデ樹齡ハ三年生ヨリ二十年生ニ及ンデ居ルガ何レモ若年ノモノガ多イ。又植付本數ハ一陌當三百ヲ最小(混植)トシ、最大一萬二千ニ達スル等甚シク粗植アリ或ハ亦甚シキ密植アリ一様デナイ。石川縣地方ニ於ケル海岸第一線ニ植栽セルモノハ四尺ノ三角植栽(七、七九六本)ヲナシ、密ナル純林ヲ呈シ、優良ノ成績ヲ示シテ居ルガ、平均三千五、六百本ニ當ツテ居ル、而シテ植付ニ對スル現在本數ノ割合ヲ見ルニ中途枯損スルモノ多キ爲カ、三年生ノモノハ(石卷國有林)九六%ナルニ對シ、特ニ不良ナルヲ除キ普通六五%内外デ老齡トナルニ從ヒ著シク本數ヲ減ジテ居ル。

海岸第一線ニ於テハ帶狀ニねむのきヲ植栽シテ純林ヲ呈セル所アルモ、其他ハ黒松にせあかしあ等ト混植シテ居ル。又施肥トシテハ全然之ヲ用キザル所多キモ一部分ハ麩芥或ハ完全肥料等ヲ用キテ居ル。

従來海岸砂防造林トシテハ秋田、石川、島根、及鹿兒島等ニ於テ、古クヨリ施行セラレテ居タガ、未ダ徹底スルニ至ラナカツタ、然ルニ昭和七年度ヨリ之ガ造林獎勵策トシテ新ニ補助ノ途モ拓ケ、實施セラル、モノ年ト共ニ多カルベキヲ以テ、今後ハ本樹ノ植栽モ増加スルデアロウ。

第六 利用狀況

材質ハ軟ニシテ粗、木管及髓線ハ著明デアル、心材黄灰褐色、邊材帶黄白色ニシテ氣乾比重〇、六〇全乾比重〇、五五アリテ反張シ易イ、多クハ薪材ニ供スルニ過ギザルモ亦屋根板其他ノ建築材トシ、又家具、箆筒ノ前板、胴丸火鉢、机、馬鞍、桶類箱類、録ノ柄、斧ノ柄、天秤棒、小細工物等ノ器具材トナシ、更ニ車輪ノ骨、鐵作材、下駄材等ニモ用キラレテ居ル。尙此材ヲ黒燒トナシ飯ニテ練リ用フル時ハ「リヤウマチス」ヲ治スト稱シ、葉ハ抹香又ハ洗濯用ニ供スル。而シ洗濯ニ莢實ヲ用フル地方モアル。

林業上ノ主要林木ニアラザルモ海岸其他砂地ニ造林シテ土地改良ノ用ニ供シ、又飛砂安定ノ用ヲナサシメ得ルガ故ニ瘠惡乾燥スル砂地ノ保安林等ニハ有用ナル樹種デアル。尙ホ市街行道樹トシテ優美高雅ノ風景ヲ添フルヲ以テ諸國ニ愛用セラレ、支那ニテハ最も有名ナルモノデアル。而モ此樹ハ枝條纖細ナルガ故大喬木ヲ容レ難キ窮窄ナル小路ノ並木ニ適シ電線家壁等ノ障礙ヲ及ボス憂ガナイ。

終